＜様式Ｃ５－１＞

研究報告書

【特別研究員用】

|  |  |
| --- | --- |
| 提出方法 | 学振マイページ |
| 年度受付番号（西暦から始まる９桁） |  |

令和　　年　　月　　日

独立行政法人日本学術振興会理事長　殿

フリガナ

登録名

　下記のとおり、研究報告書を提出します。

記

１．研究実施状況（知的財産権等の関係上公表できない内容がある場合は、その旨記載のうえ、可能な限り記載してください。）

|  |
| --- |
|  |

２．研　究　発　表（今年度中に発表したもの又は、受理されたもの）

|  |
| --- |
| （1）学会誌等への発表 |
| 著者、発表論文名、学会誌名、発表年月巻号等 |
|  |
| 上記のうち、今年度中に発表済の件数：〇件（うち、査読あり〇件、筆頭著者○件、国際共著\*○件） |

\*一時的に国内で研究を実施した、外国を主たる拠点とする研究者（日本人、外国人は問わない。）との共著論文は、国際共著論文に当たるが、一時的に外国で研究を実施した、国内を主たる拠点とする研究者（日本人、外国人は問わない。）との共著論文は、国際共著論文に当たらないので注意すること。

|  |
| --- |
| （2）学会発表　（今年度中に行ったもの。国内・国外における発表を区別して記入してください。） |
| 学会名、発表題目名、口頭・ポスター等の形式、発表年月日等 |
| 【国内】 |
| 【国外】 |
| 【国内】計：〇件（うち、口頭発表〇件）【国外】計：〇件（うち、口頭発表〇件） |

|  |
| --- |
| （3）受賞等 |
| 賞の名称、賞の授与団体、授与年月日等 |
|  |
| 計：〇件 |

|  |
| --- |
| （4）その他（新聞、雑誌等への記事掲載など） |
| 掲載媒体、タイトル、掲載年月日等 |
|  |
| 計：〇件 |

（5）(1)(2)の件数が0件の場合で、知的財産権等の関係上研究発表できない、研究内容や分野の特性により成果の発表まで時間がかかるといった事情がある場合は、併せて記載してください。

|  |
| --- |
|  |

３．研究者情報（研究者番号は取得されている方のみ、Scopus Author IDは付与されていれば記入してください。注②③）

|  |  |
| --- | --- |
| 研究者番号 |  |
| Scopus Author ID |  |

４．当該年度における研究への取組、研究成果を踏まえ、該当するものを選択してください。（中断期間がある場合は、その期間を除いてください。）

　(1) 研究計画を大いに上回る研究の進展があった

　(2) 研究計画を上回る研究の進展があった

　(3) 予定通り研究が進展した

　(4) ある程度の進展があった

　(5) 研究活動を行っていたが進展がなかった

５．特別研究員の研究を行った経験はキャリア形成に役立ちましたか。該当するものを選択してください。

　(1) 非常に役立った

　(2) 役立った

　(3) どちらかと言えば役立った

　(4) どちらとも言えない

　(5) 役立たなかった

（注）

①　（1）、（2）の発行年、発表年は西暦で記入してください。

②　「研究者番号」が不明の場合には以下を参照してください。

　　（府省共通研究開発管理システム FAQ：　<https://qa.e-rad.go.jp/records/240#.ZTnFHrvP3vt>　）

③　「Scopus Author ID」が不明の場合には以下で検索してください。複数ある場合はすべて記載してください。

　　（<https://www.scopus.com/freelookup/form/author.uri>）